

## 「天理環境フォーラム」

### (1) 「天理環境フォーラム 2001」 【21世紀の「エコ社会」を考える】

主催：環境市民ネットワーク天理 / 天理大学おやさと研究所 /  
天理市教育委員会

#### ▶環境展

期間：2001年3月29日(木)～4月1日(日)

時間：9時30分～17時

場所：天理市文化センター 1階展示室

地球温暖化、オゾン層の破壊、酸性雨、海洋汚染、熱帯林の減少、砂漠化、野生生物の種の減少、有害廃棄物の越境移動、途上国の公害問題など、地球規模で起きている環境問題の現状を紹介。また、高度経済化の日本で起きた公害や自然破壊の歴史、環境思想の変遷などについても紹介した。

続いて、エコ社会をめざす際に必要な自然再生エネルギーの活用と循環システムについて紹介。さらに、日本各地でエコロジー活動を実践する個人や組織、団体ようすを紹介するとともに、天理市内および周辺地域で進められている行政や事業者、市民が実践するエコロジー活動についても紹介した。

テーマは「エコ社会に向けて」とし、展示は小中学生にも理解できるよう配慮した。



「環境展」の展示内容と訪れた人たち（左、中）。開発されたばかりの液晶テレビが展示・紹介されたシャープの展示コーナー（右）。

出展内容で特筆すべきことは、シャープ株式会社が世界で初めて販売を始めた貴重で希少な液晶テレビを、当該「環境展」に出品したことである。

ちなみに、展示された液晶テレビはシャープが天理総合開発センターで開発した世界最初の液晶タイプのテレビで、ブラウン管テレビに比べて電力消費は少なく、温室効果ガスの二酸化炭素の排出量を抑えられるということで、当時、高い評価があった。天理市内に建てられたこのセンターは、シャープが1970年開催の大阪万博へのパビリオン出展を取りやめ、その資金を投入して建てた研究施設として有名である。

#### ▶シンポジウム

日時：2001年4月1日(日) 10時～17時 / 場所：天理市文化センター

第1部 こども・エコ討論会 (10時～12時)

第2部 実演「竹の音楽」(13時～13時45分)

第3部 メインシンポジウム (14時～17時)

〈詳細内容は、「主な短期事業 1」で紹介〉

(2) 「天理環境フォーラム 2002」 【ガイアの未来を考える】

主催：環境市民ネットワーク天理 / リサイクルクラブ天理 / 天理大学おやさと研究所

後援：天理市教育委員会 / 天理看護学院

第1部 映画「地球交響曲 第4番」上映

日時：2002年4月1日(日) 12時30分～14時45分

場所：天理市民会館

第2部 シンポジウム『「地球交響曲」を奏でる人たち』

日時：2002年4月1日(日) 15時～17時

場所：天理市民会館

〈詳細内容は、「主な短期事業 2」で紹介〉



(3) 「天理環境フォーラム 2004」 <sup>ふるさと</sup> 【布留里の夢を語る—ホテルが舞うまちづくり—】

づくり—】

主催：「天理環境フォーラム 2004」実行委員会

共催：天理市・天理市教育委員会、天理市商工会、(社)天理青年会議所、奈良県中小企業家同友会天理ブロック、天理教(営繕部)、天理大学おやさと研究所、天理大学地域文化研究センター、イオン(株)、シャープ(株)、ならコープ、環境市民ネットワーク天理、リサイクルクラブ天理、手作り工房『木の子村』

協力：奈良県・奈良県環境県民フォーラム

▶環境展

期間：2004年6月16日(水)～20日(日)

時間：9時30分～17時 ただし、6月20日は16時まで

場所：天理市文化センター 1階展示室

展示内容：

- ・グローバル企業の環境戦略
  - イオン、シャープ、ならコープ、NTTドコモ、その他
- ・地元事業者の環境対策
  - 天理商工会、天理青年会議所、奈良県中小企業家同友会天理ブロック、その他
- ・行政の環境政策
  - 天理市、天理市教育委員会、奈良県環境政策課、奈良県奈良土木事務所、その他
- ・学校の環境教育
  - 天理大学おやさと研究所、天理大学地域文化研究センター、天理高等学校、天理教附属高等学校、天理市内の小中学校、その他
- ・地域の環境保全活動
  - 天理教(営繕部)、手作り工房『木の子村』、リサイクルクラブ天理、環境市民ネットワーク天理、その他

なお、この「フォーラム 2004」の開催から共催団体が増え、初めて実行委員会形式をとって実施した。

まち







布留川の初夏を再現した生態展示（ジオラマ）。



ならコープの展示コーナー。



天理市内の市立小学校の児童たちが作成した環境に関するポスター（1）。



天理市内の市立小学校の児童たちが作成した環境に関するポスター (2)。

▶特別講演

日時：2004年6月19日(土) 13時30分～15時30分

場所：天理大学9号棟(ふるさと会館)

講師：野口 健氏(アルピニスト) / 演題：「富士山から日本を変える」

〈詳細内容は、「主な短期事業 4」で紹介〉

▶パネル討論

日時：2004年6月20日(日) 13時～15時30分

場所：天理市文化センター

テーマ：「ふるさと布留里の夢を語るーホテルが舞うまちづくりー」

〈詳細内容は、「主な短期事業 4」で紹介〉



(4) 「天理環境フォーラム2006」 【木、林、森・・・そして布留里は今】

主催：「天理環境フォーラム2006」実行委員会

共催：天理市・天理市教育委員会、天理市商工会、天理ライオンズクラブ、(社)天理青年会議所、奈良県中小企業家同友会北和支部、天理教(営繕部)、天理大学おやさと研究所、イオン(株)、シャープ(株)、ならコープ、環境市民ネットワーク天理、リサイクルクラブ天理、手作り工房『木の子村』

協力：奈良県・奈良県環境県民フォーラム

▶環境展

期間：2006年6月7日(水)～11日(日)

時間：9時30分～17時 ただし、11日は16時30分まで

場所：天理市文化センター 1階展示室

展示内容：

- ・グローバル企業の環境戦略
- ・地元事業者の環境対策
- ・行政の環境政策
- ・学校の環境教育
- ・地域の環境保全活動





「環境展」のオープン当日には、天理市内の小学生が授業（環境学習）の一環として会場へやって来ることが多い。来場する児童が多い場合は、クラス単位に分けて会場へ案内する。そのさい、半数は入口で環境クイズを行う。そのさい、全問正解の児童には、共催企業から提供されたエコグッズを、賞品として手渡すことがある。

また、展示室の中では、それぞれ詳しい担当者から解説を受けたり、エコ体験の機会が与えられる。



「環境展」初日、会場に学習のため訪れた前裁小学校の4学年全員。



展示会場入口に造られた生態ジオラマ(左)。エコ体験を楽しむ児童と(中)、親子で体験を楽しむ人たち(右)。

▶ふるさとウォッチング 【布留川でホテルを探そう】

日時：2006年6月10日(土) 19時～21時  
 場所：布留川流域(天理市役所玄関前集合)  
 参加者：小学生以下は父兄同伴



ホテル観察の前に簡単な説明を受ける。

▶コンサート

日時：2006年6月11日(日) 13時30分～14時00分  
 出演者：「想ワレ & BUB」

この「コンサート」では、2006年4月にプロデビューしたばかりの天理市出身女性フォーク・デュオ「想ワレ」(下の写真)と、地元グループ「BUB」によるジョイントコンサートがおこなわれた。今回のテーマに関連する曲を、二つのグループが演奏した。特に、発売したばかりの「想ワレ(おもわれ)」のCDに収められている「緑の中で」は、今回のテーマと符合する曲で、“共時性”があった。



新曲「緑の中で」を演奏する女性フォーク・デュオ「想ワレ」(左)と北海道十勝平野の緑の風景(右)。



▶パネル討論

日時：2006年6月11日（日）14時15分～16時

場所：天理市文化センター

テーマ：「木、林、森・・・そして布留<sup>ふるさとし</sup>里は 今」

〈詳細内容は、「主な短期事業 5」で紹介〉

▶布留川清掃 【布留川をきれいにしよう】

日時：2006年6月18日（日）9時30分～11時

場所：布留川流域（天理市役所玄関前集合）

参加者：小学生以下は父兄同伴



布留川清掃の参加者。

(5) 「天理環境フォーラム2008」 【「もったいない」から始めるエコ・アクション】

主催：「天理環境フォーラム2008」実行委員会

共催：天理市・天理市教育委員会、天理教、天理市商工会、天理ライオンズクラブ、(社)天理青年会議所、天理大学おやさと研究所、イオン(株)、シャープ(株)、ダイワハウス、(株)南都銀行、ならコープ、循環資源利用健康促進事業LCC、環境市民ネットワーク天理、リサイクルクラブ天理、手作り工房『木の子村』

協力：奈良県・奈良県環境県民フォーラム

▶環境展

期間：2008年6月11日（水）～15日（日）

時間：9時30分～17時00分 ただし、15日は16時30分まで

場所：天理市文化センター 1階展示室

- ・グローバル企業の環境戦略
- ・地元事業者の環境対策
- ・行政の環境政策
- ・学校の環境教育
- ・地域の環境保全活動



「環境展」オープニングで挨拶する南佳策前天理市長（左）、展示室で学習する丹波市小学校の児童（中）および一般市民（右）。

▶パネル討論

日時：2008年6月15日（日）13時30分～16時

場所：天理市文化センター

〈詳細内容は、「主な短期事業 6」で紹介〉

(6) 「天理環境フォーラム 2010」 【何ができますか？ 守れますか？ 子どもたちの未来】

主催：「天理環境フォーラム 2010」実行委員会

共催：天理市・天理市教育委員会、天理教、天理市商工会、天理ライオンズクラブ、(社)天理青年会議所、天理大学、天理大学おやさと研究所、イオン(株)、シャープ(株)、大阪ガス、(株)米杉建設、(株)南都銀行、大和信用金庫、ならコープ、循環資源利用健康促進事業 LCC、社会福祉法人 自然塾、環境市民ネットワーク天理、リサイクルクラブ天理、手作り工房『木の子村』

協力：奈良県・奈良県環境県民フォーラム

▶環境展

期間：2010年6月9日(水)～13日(日)

時間：9時30分～17時00分 ただし、15日は16時30分まで

場所：天理市文化センター 1階展示室

- ・グローバル企業の環境戦略
- ・地元事業者の環境対策
- ・行政の環境政策
- ・学校の環境教育
- ・地域の環境保全活動



「環境展」を環境学習の一環として訪れる小学生は、毎回オープニングに合わせて来ている。この年の「天理環境フォーラム」では、前年に引き続いて天理市立丹波市小学校の児童たちが訪れた。丹波市小学校は展示会場に近く、児童たちは徒歩で「環境展」の会場へやってくる。

今回は、共催団体の一つ、天理市教育委員会の村井稔正教育長からのご挨拶(上から2段目左の写真)があり、児童たちは真剣に話を聞いていた。



「環境展」会場にやってきた丹波市小学校の児童たち。村井稔正教育長のあいさつに耳を傾けていた(中)。



夏の布留川を再現したジオラマに感動する児童(上右、左)、展示コーナーで質問する児童(中)、アンケートに回答する児童(右)。

▶シンポジウム

日時：2010年6月12日(土) 13時30分～15時30分

場所：天理市文化センター

〈詳細内容は、「主な短期事業 7」で紹介〉



▶ふるさとウォッチング 【布留川でホテルを探そう】

日時：2006年6月10日（土）19時～21時

場所：布留川流域（天理市役所玄関前集合）

参加者：小学生以下は父兄同伴

▶布留川清掃 【布留川をきれいにしよう】

日時：2006年6月18日（日）9時30分～11時

場所：布留川流域（天理市役所玄関前集合）

参加者：小学生以下は父兄同伴



布留川清掃の参加者。

(7)「天理環境フォーラム2012」 【今、地球に何がおこっているか、考えてみませんか？】

主催：「天理環境フォーラム2012」実行委員会

共催：天理市・天理市教育委員会、天理教、天理市商工会、天理ライオンズクラブ、(社)天理青年会議所、天理大学、天理大学おやさと研究所、シャープ(株)、大阪ガス(株)、(株)米杉建設、(株)ホリデイプラン、(株)南都銀行、大和信用金庫、ならコープ、循環資源利用健康促進事業LCC、社会福祉法人自然塾、NPO法人環境市民ネットワーク天理、リサイクルクラブ天理、手作り工房『木の子村』

協力：奈良県・奈良県環境県民フォーラム

▶環境展

期間：2012年11月29日（水）～12月2日（日）

時間：9時～17時 ただし、2日は16時30分まで

場所：天理市文化センター 1階展示室

- ・グローバル企業の環境戦略
- ・地元事業者の環境対策
- ・行政の環境政策
- ・学校の環境教育
- ・地域の環境保全活動

「環境展」には、毎回、天理市内の小学生が環境学習の一環として会場にやってくる。2006年には前栽小学校から180名の児童が、2008、2010年には丹波市小学校から40名、50名が、今回の2012年には山の辺小学校から50名が訪れた。



「環境展」のオープニングで挨拶する南佳策前天理市長（左）と、展示室で学習する山の辺小学校の児童（中、右）。



コーナー担当者に質問を投げかける児童(左)と、天理大学生たちによる間伐材を使った「フォトフレームづくり」に参加する親子連れ(右)。



▶シンポジウム 『沈黙の春』発刊50周年記念 サロン・トーク「映画と講演と語らい」

日時：2012年12月2日(日) 13時30分～16時

場所：天理市文化センター

第1部 映画「レイチェル・カーソンの感性の森」上映(13時30分～14時25分)

第2部 基調講演 レイチェル・カーソンに学ぶ「感性の森」づくり(14時30分～15時15分)

第3部 語らい(15時30分～16時)

〈詳細内容は、「主な短期事業 10」で紹介〉

▶落葉かき(落葉の一斉清掃)

日時：2012年12月1日(土) 10時～11時30分

場所：天理市街地の街路樹沿い(天理市役所正面玄関前集合)



「落葉かき」について説明を受ける参加者たち。



「落葉かき」の作業をする参加者たち。

(8)「天理環境フォーラム2014」 【私たちの町づくりに 里山を活かしませんか】

主催：「天理環境フォーラム2014」実行委員会

共催：天理市・天理市教育委員会、天理教、天理市商工会、天理ライオンズクラブ、(社)天理青年会議所、天理大学、天理大学おやさと研究所、シャープ(株)、大阪ガス(株)、積水化成品工業(株)米杉建設、(株)ホリデイプラン、(株)大和農園、ファイヤーマイル天理(株)、(株)南都銀行、大和信用金庫、ならコープ、循環資源利用健康促進事業LCC、社会福祉法人自然塾、NPO法人奈良NPOセンター、NPO法人奈良ストップ温暖化の会、NPO法人環境市民ネットワーク天理、すこやか交流塾 おもちやの病院、樺本もてなしのまちづくり会、リサイクルクラブ天理、手作り工房『木の子村』

協力：奈良県・奈良県環境県民フォーラム

主管：NPO法人環境市民ネットワーク天理

▶環境展

期間：2014年11月28日(金)～30日(日)

時間：9時～17時 ただし、30日は16時まで

場所：天理市文化センター 1階展示室

- ・グローバル企業の環境戦略
- ・地元事業者の環境対策
- ・行政の環境政策
- ・学校の環境教育
- ・地域の環境保全活動



「環境展」のオープニングであいさつをする並河健天理市長（上左）と、訪れた天理市立櫛本小学校の児童たちの学習のようす（その他）。

▶体験学習

期間：2014年11月28日（金） / 時間：9時～12時

場所：天理市文化センター 1階展示室 / 4階視聴覚室 / 屋外会場

「環境展」に来場した天理市立櫛本小学校の児童およそ60名を、展示室での環境学習グループ（上写真）、シャープ(株)が実施する4階視聴覚室での環境学習グループ（下写真）、および大阪ガス(株)が実施する屋外での環境実験グループ（下写真）の三つに分け、エコ学習を体験してもらった。



シャープ(株)が実施する4階視聴覚室での環境学習のようす。

大阪ガス(株)が実施する屋外での環境実験のようす。

▶メインフォーラム

期間：2014年11月29日（土） / 15時～17時30分

場所：天理市文化センター 3階文化ホール

〈詳細内容は、「主な短期事業 12」で紹介〉

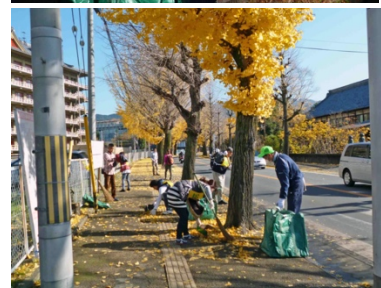
▶落葉かき（落葉の一斉清掃）

日時：2014年11月30日（日） 10時～11時30分

場所：天理市街地の街路樹沿い（天理市役所正面玄関前集合）

「落葉かき」は前回の「環境フォーラム 2012」から始まった。街路樹の強剪定をさけるため、市民が「一手ひとつ」になって落葉を集める作業をおこない、それらを焼却せずに堆肥として利用しようということになった。集められた落葉は、布留川上流の里山で実際に堆肥として活用を始めている。





市街地の落葉を掻き集める並河健天理市長（上段左）と就学前の園児と一緒に落葉を掃く母親（上段中）、シャープの社員のほか、天理市内の学校関係者など多数の参加者が街路樹の落葉を掻き集めた。

### (9) 「天理環境フォーラム2016」 【「山の辺の道」沿いの里・山資本を活かした地域づくり】

主催：「天理環境フォーラム2014」実行委員会

共催：天理市・天理市教育委員会、天理教、天理大学、天理大学おやさど研究所、天理市環境連絡協議会、天理市商工会、天理ライオンズクラブ、(一社)天理青年会議所、社会福祉法人天理、天理市4Hクラブ、NPO法人 環境市民ネットワーク天理、NPO法人 奈良ストップ温暖化の会、すこやか交流塾 おもちゃの病院、なら橋プロジェクト推進協議会、手作り工房『木の子村』、櫛本もてなしのまちづくり会、リサイクルクラブ天理、EM天理、大阪ガス(株)、関西電力(株)、積水化成品工業(株)、(株)積水化成品工業、シャープ(株)、ならコープ、(株)南都銀行、ファイヤーライフ天理(株)、(株)冒険の森、(株)ホリデイプラン、大和信用金庫、(株)大和農園、(株)米杉建設

協力：奈良県、奈良県環境県民フォーラム、奈良女子大学共生科学研究センター

主管：NPO法人 環境市民ネットワーク天理



#### ▶環境展

期間：2016年11月25日(金)～27日(日) / 時間：9時～17時 ただし、27日は16時まで

場所：天理市文化センター 1階展示室

- ・グローバル企業の環境戦略
- ・地元事業者の環境対策
- ・行政の環境政策
- ・学校の環境教育
- ・地域の環境保全活動





オープニングのあいさつをする並河健天理市長と（左）、展示物を食い入るように見て学習する朝和小学校の児童たち。



展示物に強い関心を持つ児童たち（上段中・右、下段左・中）、および一般参加者（下段右）。

▶メインフォーラム

期間：2016年11月27日（日） / 10時～12時

場所：天理市文化センター 3階文化ホール

〈詳細内容は、「主な短期事業 13」で紹介〉

▶落葉かき（落葉の一斉清掃）

日時：2016年11月13日（日） 10時～11時30分

場所：天理市街地の街路樹沿い（天理市役所正面玄関前集合）

「落葉かき」は「環境フォーラム2012」から始まった。街路樹の強剪定をさけるため、市民が「一手ひとつ」になって落葉を集める作業をおこない、それらを焼却せずに堆肥として利用しようということになった。集められた落葉は、布留川上流の里山で実際に堆肥として活用を始めている。



(10) 「天理環境フォーラム 2018」 【私が考える「エコ・シティ天理」】

主催：「天理環境フォーラム 2014」 実行委員会

共催：天理市・天理市教育委員会、天理教、天理大学、天理大学おやさと研究所、天理大学エコサークル、奈良女子大学 eco-SA、奈良女子大学めぐりぶ、天理市環境連絡協議会、天理市商工会、天理ライオンズクラブ、(一社)天理青年会議所、(一社)農と福祉をつなぐ会、社会福祉法人天理、NPO 法人 環境市民ネットワーク天理、NPO 法人 奈良ストップ温暖化の会、すこやか交流塾 おもちゃの病院、なら橋プロジェクト推進協議会、手作り工房『木の子村』、櫛本もてなしのまちづくり会、リサイクルクラブ天理、フードバンク奈良、山の辺の道ファンクラブ、EM 天理、大阪ガス(株)、関西電力(株)、積水化成品工業(株)、(株)積水化成品工業、シャープ(株)、ならコープ、(株)南都銀行、ファイヤーライフ天理(株)、(株)冒険の森、(株)ホリデイプラン、大和信用金庫、(株)米杉建設

協力：奈良県、奈良県環境県民フォーラム、奈良女子大学共生科学研究センター

主管：NPO 法人 環境市民ネットワーク天理



▶20周年記念講演会&鼎談

期間：2018年10月5日(金) / 18時~20時

場所：天理市民会館

(詳細内容は、「主な短期事業 15」で紹介)

▶綿つみ体験

日時：2018年10月20日(土) 10時~14時30分

場所：黒塚古墳展示館駐車場集合(天理市柳本町)

▶落葉かき(落葉の一斉清掃)


日時：2018年11月23日(祝日) 10時~11時30分

場所：天理市街地の街路樹沿い(天理市役所正面玄関前集合)

**山の辺の道「綿つみ体験」**

開催日時：2018年10月20日(土) 10:00~14:30  
 ※集合：午前10時出発 天理市柳本町 黒塚古墳展示館駐車場  
 (ファミリーマート柳本店駐車場内西側)

集合場所よりイベント会場まで「山の辺の道」をウォーキングで移動  
 イベント場所：天理市渋谷町 景行天皇陵の東側  
 山の辺の道沿道 綿の畑 (雨天中止) イベント終了後自由解散



イベント内容(一部有料あり)

- ・綿つみ体験(希望者)
- ・オカリナ演奏
- ・面白い紙芝居
- ・天理大学エコサークルによるお話し
- ・折り紙遊び
- ・メダカすくい
- ・綿(種入り)、袴付き綿の即売会

各自準備

弁当・飲み物、他

お孫さん同伴、仲よし同士、歴史好き、ハイカーの方大歓迎です。

ぜひ、秋のひととき「山の辺の道」をウォーキングの集いに参加しませんか? !!!「お待ちしております。」!!!!!!

主催 山の辺の道ファンクラブ 事務局(安岡) TEL 090-4568-2196  
 天理環境フォーラム2018事務局(中島) TEL 090-3487-3446



市街地の落葉を掻き集める参加者。



▶メインフォーラム

期間：2018年11月18日（日） / 10時～12時

場所：天理市文化センター 3階文化ホール

〈詳細内容は、「主な短期事業 16」で紹介〉

▶環境展

期間：2018年11月16日（金）～18日（日） / 時間：9時～17時 ただし、18日は16時まで

場所：天理駅南団体待合所

- ・グローバル企業の環境戦略
- ・地元事業者の環境対策
- ・行政の環境政策
- ・学校の環境教育
- ・地域の環境保全活動



天理駅南団体待合所（左）で初めて開催された「環境展」で開会あいさつする並河健天理市長（中）と、丹波市小学校の児童たち（右）。



天理駅南団体待合所で初めて開催された「環境展」で造形された生態ジオラマと、それを感動しながら見入る児童たち。



天理駅南団体待合所の「環境展」に訪れた丹波市小学校の児童（左、中）と、展示パネルに見入る大学生たち（右）。



共催企業による火のおこし方（左）、太陽光パネルのしくみ（中）、電池の作り方（右）を実体験する丹波市小学校の児童たち。



メインフォーラム



11月18日、文化センターで環境フォーラムのメインフォーラムが開催されました。今年度は「私が考える「エコ・シティ天理」」をテーマに、高校生から社会人までの5人が自らの提案を発表しました。

地域のつながりや、自然と調和した生活の実現など、様々な視点から天理のより良い環境づくりへの提言がなされました。

記念講演

NPO法人「環境市民ネットワーク天理」発足20周年記念講演会が、10月5日に市民会館で開催されました。

「里山資本を活かした地域づくり」をテーマに映画監督の河瀬直美氏による講演が行われ、撮影した映像を使って、自らが関わっている天理市内での米作りなどについて語りました。

また、河瀬直美氏と並河市長、合同会社ほうせき箱代表社員の平井宗助氏で「奈良の良さ」「変わらない大切さ」などについて鼎談が行われました。



天理環境フォーラム2018が開催されました。講演会やパネル展示などを通して、様々な角度から「環境の大切さ」・「天理のエコ」について考えるきっかけとなりました。

10月20日には綿摘み体験が、11月23日には落葉かきがそれぞれ開催されました。

綿摘み体験では綿摘みのほかに紙芝居やクイズも開催され、参加した人は秋空の下での催しを楽しんでいました。

落葉かきには約150人が参加し、グループに分かれて市役所周辺の落葉を集めました。参加した人は「みんなで協力して掃除することで、道がきれいになってすごく嬉しかったです」と話していました。



綿摘み体験・落葉かき



会場にはビオトープも登場!



火をつけるって難しい!



電池作れたよ!

11月16日から18日までの3日間、天理駅前南団体待合所で「環境展」が開催されました。初日は丹波市小学校の4年生が3つのグループに分かれ、太陽光パネルの仕組みや火のおこし方、乾電池の作り方について学びました。

環境展